揮発性の女（2004）

メディア 映画
ジャンル ロマンス　サスペンス　エロティック
製作国 日本
色彩 Color
時間 80分
初公開日 2004/12/25
公開情報 ラブコレクション製作委員会

【キャッチコピー】
止まった時間が動いた時、
そこが私の発火点。

【解説】
　女性を主人公に、愛と友情、そしてエロスをテーマに６人の監督が競作した＜ラブコレクション＞プロジェクトの１本。「鬼畜大宴会」「アンテナ」の熊切和嘉監督が、若い強盗犯との出会いによって“性”に目覚めていく中年未亡人を官能的に描く。主演は「あげまん」の石井苗子。
　中年女性の悦子は夫を亡くし、一人で小さなガソリンスタンドを経営していた。そこへある日、若い男が原付で乗り付け、いきなり包丁で悦子を脅すと僅かばかりの現金を奪い逃走していった。結局警察に通報するのを諦めた悦子だったが、その日の夕方、男は戻ってきた。その男、理一は強引に部屋に上がり込み、そして勝手に夕食を食べ始めるのだった。やがて、悦子はテレビのニュースで理一が銀行強盗を犯したことを知る。通報を恐れた理一によって悦子は手足を縛られるのだったが…。

【クレジット】

監督	熊切和嘉	
製作	臼井一郎	
	小野正	
	村上比呂夫	
企画	成田尚哉	
プロデューサー	東康彦	
	亀井亨	
脚本	熊切和嘉	
	宇治田隆史	
撮影	橋本清明	
音楽	赤犬	
出演	石井苗子	悦子
	澤田俊輔	理一
	星子麻衣	サトミ
	大森博史	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.